

2009年10月1日(木)

なんぶら職業人セミナー 小竹一臣氏

※セミナーの振り返り・感想※

- ・ 社会に出るにあたっての心構えを知る事が出来た気がします。ありがとうございました。
- ・ いくつか役に立つと思います。
- ・ 行政書士って初めて知りました。ありがとうございます。
- ・ 中身の濃いセミナーだった。実践的なお話も聞け、意外にも(?)面白かった。小竹さんの意識の高さというか、モチベーション?克己心?を見て自分はどののだろうかと考えてしまう。
まあ、あまりイノシシ武者的に真面目に考えるのも不真面目な態度かもしれないが、それでもいくらか考えることがあった。腹八分目を意識したいと思う。
その他、実践的なテクニックはタメになった。
- ・ 実際に社会で働いている方の話を生で聞いて良かったと思います。
社会人としての基本である責任感や謙虚さ、感謝の気持ちなどを実体験と交えながら話して下さったので、とても刺激的でしたし、有意義な90分間でした。
他の職業の方の話もたくさん聞き、質問したりしてこれからの自分に役立てていきたいと思えます。
- ・ 色々な社会のお話を聞いて良かったです。
- ・ 最後の感想を聞いただけでも、態度・ストレスを追いやるコツ等、色々勉強になったと思う。
- ・ 行政書士の仕事は以前から知っていましたが、仕事の内容はもとより、なぜ目指したのかとか、失敗談など、いろいろと話してくれて、自分にとっても今後の為になるセミナーでした。
「はい」「ありがとうございました」「申し訳ございません」の三つの言葉と、失敗を引きずらずに忘れることを胸に秘めて今後の仕事や研修等に取り組みたいと思います。
- ・ 行政書士という高度で専門的な仕事に就いている方の話を伺うことが出来て大変興味深かった。特に外部との接点が薄い現状に於いては非常に良い刺激を受けることが出来た。
中でも社会人として必要な要素に挙げていた謙虚さや素直さは、しっかり肝に命じて決して忘れないようにしたい。
個別質問で教わった理不尽対応に対するテクニック共々、これから社会で働いていく上で必ず必要となるものだと思うので、大切にしたいと思う。
大変なことになる素晴らしいセミナーでした。
- ・ 自分は専門学校にいたときに、行政書士の試験を受けましたが合格することは出来ませんでした。行政書士の事に関しては、どのような事をする仕事なのかは少しは知っていました。改めてお話を聞いてみると、自分も少し勉強しましたが法律の事も知らないといけないし、もっと大切なのは依頼を受けた人とコミュニケーションを計ることで、お互いに信頼が生まれるのだと感じました。
野球の話は、自分はよく見ているので、大変興味深く聞かせてもらいました。確かに投手を怒ってしまうと、落ち込んでしまって、さらに悪い方になってしまうのと、怒られているのを見て、投手がその要求に答えられるように一生懸命努力することで、チームとしてお互い助け合うことができるのだと思います。